

国際協力の現場

世界の中で日本は何をすべきか？

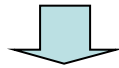
平成20年6月13日
人事院初任行政研修Cコース
外務省国際平和協力室長
紀谷昌彦

伝えたいこと

- なぜ国際協力か？
- なぜ現場か？
- 開発の現場！ - バングラデシュ
- 平和構築の現場！ - 東ティモール
- 世界の中で日本は何をすべきか？

なぜ国際協力か？

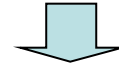
- 「パラダイス鎖国」！？
- 日本の国益は、平和・繁栄・自己実現
- 世界の問題は、日本に影響を与える
- 日本は、世界の問題に取り組める



- 積極的関与か、消極的追随か
- 「世界と生きる日本」
- 「情けは人のためならず」：利益の定義

なぜ現場か？

- 問題の所在やニーズがわかる
- 一番の当事者（支援の相手）がいる
- 関係者が一堂に会し、取り組みが進む



- 解決の鍵は現場に！
- 「事件は現場で起きている」

開発の現場！ - バングラデシュ

- 一般的な議論：ミレニアム開発目標（MDGs）
に向けての国際的な取り組み
- 現場に行くと：先進国というより、そもそも
途上国自身が担うべき問題
資金・技術協力に加え、
途上国のリーダーの育成が重要
- 日本の取組：現地ODAタスクフォースを組織
政治レベルとセクター・レベルで対話と支援
政府の貧困削減戦略を支援する
共通国別援助戦略を実施

開発の現場！ - バングラデシュ



開発の現場！ - バングラデシュ



平和構築の現場！ - 東ティモール

- 一般的な議論：冷戦後の民族紛争・内戦増、平和構築が大きな課題に（国連平和構築委員会）
- 現場に行くと：治安は国際社会に当面依存
紛争当事者の和平への意思を基に、国づくりを進める長いプロセス
- 日本の取組：自らの強みを生かす
国連PKOへの文民警察派遣
選挙監視団派遣
ODAによる平和の定着支援（多岐に亘る）

平和構築の現場！ - 東ティモール



平和構築の現場！ - 東ティモール



世界の中で日本は何をすべきか？

- 世界中の現場での問題を知ること
 - あらゆる分野が国際化
 - まずは自ら現場を体験
 - 行けない場合は想像力が大事
- 日本の強みを考え、活かすこと
 - 日本の取組を学ぶ（フロンティアは内に）
 - 世界の最先端の取組を学ぶ（視野を広げる）
 - オール・ジャパンのネットワークを世界へ

参考までに

- 外務省
 - <http://www.mofa.go.jp/mofaj/>
- バングラデシュ・モデル
 - <http://www.bd.emb-japan.go.jp/jp/bdmodel/>
- 平和構築フォーラム
 - <http://www.peacebuilding.jp>
- kiya.net ブログ
 - <http://www.kiya.net/blog/>